

令和4年度第2回知多北部広域連合介護保険事業計画 推進委員会における質問への回答

知多北部広域連合介護保険事業計画 第8期 P.55 における記載
〔指標〕給付適正化

	現状値 (第7期)	第8期
自立支援・重度化防止を常に意識してケアプランを作成するものの割合	25.5%	30.0%

〔辻委員より質問〕

自立支援・重度化防止を常に意識してケアプランを作成するものの割合が、25.5%、7割できていない。常に意識するということが、どういうことなのか分かりにくい。この指標とは何か。



〔回答〕

この割合は、「知多北部広域連合介護支援専門員研修」に参加をされた介護支援専門員へのアンケート調査にて得た数値です。設問としては、「自立支援・重度化予防を念頭においてケアプランを作成しておりますか。」です。これに対して、「常に意識して行う」と回答された割合を記載しております。

なお、同設問に続いて、「利用者本人のセルフケアやインフォーマルサービスの活用をしているか。」「市町が行う短期集中サービスや介護予防事業をサービスに位置づける、また、利用者に紹介できるか。」と続き、さらに「利用者が地域活動に役割をもって参加できるように支援しているか」と問いかけることで、この設問を参考にケアプランに盛り込んでいただけるよう促しております。